

誰もが安心して生きられるために

弁護士といっしょに  
障害者の介護保障の  
権利を考えよう!

全国各地での「裁判や弁護団による  
申請代理で24時間等の  
ヘルパー制度が受けられた10事例」ほか  
最前線の活動をご報告・ディスカッション

【第一部】

基調講演

全国のALS患者で24時間介護を使っている事例  
一方、川崎で起きたALS一家心中は全国でも…

橋本 操さん

(ALS患者、日本ALS協会相談役、  
難病や重度障害者の在宅生活を支援する  
NPO法人ALS/MNDサポートセンターさくら会理事長)

川口有美子さん

(日本ALS協会理事、さくら会副理事長・事務局長)  
著書「逝かない身体—ALS的日常を生きる」  
(第41回大宅壮一ノンフィクション賞受賞)

【第二部】

全国各地からの

介護時間数交渉・裁判報告

鹿児島・宮崎・熊本・福岡・高知・香川・和歌山・京都・静岡・東京・埼玉・  
群馬・北海道 ほか

—各地の弁護団・当事者・支援者が全国各地の裁判や弁護団による取組を報告します。

■主催：主催：介護保障を考える弁護士と障害者の会全国ネット・  
全国自立生活センター協議会

■後援：横浜弁護士会(神奈川県全域を担当する弁護士会です)※キリン福祉財団助成事業

会場

川崎市産業振興会館  
4F 展示室

(川崎市幸区堀川町 66 番地 20)

※エレベーター・多目的トイレ(1階・4階)あり。

2013年11月30日(土)  
午後1時30分～4時30分

■参加費：無料 ■事前申し込み不要

なお、手話通訳、要約筆記又は事前の資料送付等の情報保障  
が必要な方は、事前のお打ち合わせの上、対応させていただきますので、11月14日までに以下の連絡先に御連絡下さい。

E-mail ▶ kaigohoshou@gmail.com

FAX ▶ 0120-916-843

※コンビニのファックスからは送信できません。

TEL ▶ 0120-979-197

